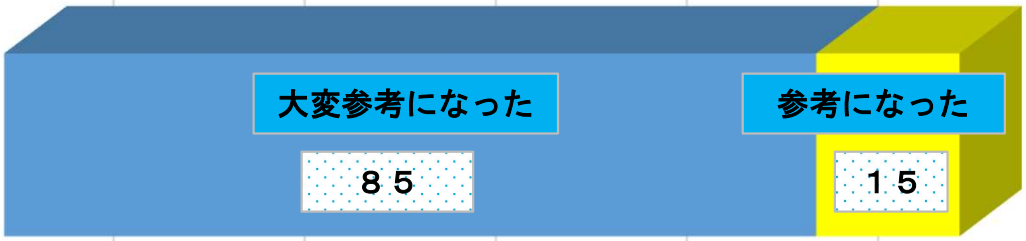
2018　心の教育研修講座　アンケート集計

平成30年８月９日実施

【研修で参考になった点】

- ケース会議はいつも時間がかかって大変だったが、エピソードプロセスで話し合う方法が短時間で終わることができることが分かって、参考になった。
- エピソードプロセスを使って、生徒の対応を考えていきたいと思った。参考になった。
- 短い時間で内容が濃いケース会議が魅力的。ケース会議を嫌だと思うのではなく、「助かる」と思えるような会議になればと思う。「やれない→できない→やめる」の言葉に、スッとなった。
- ケース会議は、時間を区切って行うと効率よく行える点が参考になった。
- 時間が少ない中、無理なくできる点が参考になった。実践できそう。
- エピソードプロセスについて参考になった。
- 実際にケース会議をロールプレイしてみたところがとても参考になった。
- ケース会議のやり方が具体的でよかった。
- ケース会議で話合う内容を絞り込んで、具体的に会を進めていく手法は、時間に限りがある学校現場では、有効な手立てであると感じた。
- ケース会議のプロセスが分かりやすく、これなら取り組めるかも知れないと思った。
- 会議時間を確実に短くできる点が参考になった。
- ケース会議を実際に行うことで、具体的な進め方が分かってよかった。
- 自由な発想ですることで、自分の気付かない部分に気付かされたり、担任としての悩みを共感してもらえたりして、とても有意義な時間になった。日頃、なかなかこういう会議がもてないくらいの忙しさだが、３０分でもこれだけ話ができるのはいいと思った。
- ケース会議を体験でき、今後、学校でも取り組めると思った。
- ケース会議のもち方や意見の出し方など参考になった。（話してもいいんだ）。
- エピソードプロセスという新たな手法を知り、大変ためになりました。２学期以降、実践できるといい。
- 見方、捉え方を広げることで、支援の幅が広がる。実際に学校でも実践できることであり、参考になった。
- 短時間でできることは、仕事に追われている我々にとって有り難い。認知療法をやってみたい。
- エピソードプロセス。３０分でやれそうなこと。実践意欲が高まった。
- すぐに活用できる資料をいただいた。
- 構成的に、ケース会議を行うのはよいと思いました。学校でもやってみたいです。
- 実際にエピソードプロセスを用いてケース会議をすることで、よさを体感することができた。チームとしてできることを考え役割を分担するところが、担任だけの負担にならず、精神的にもがんばろうと思える会議だと感じた。
- ケース会議が大変具体的で参考になった。
- 日々悩む中、確かにこのような短時間の会議を頻繁に開いた方が有り難い。
- ケース会議のモデルが参考になった。
- エピソードプロセスによるケース会議を実際に体験することで、現実的で有効な方法であることが分かった。３０分で会議を行うことは、よい意味で効率的であると思った。



あまり参考にならなかった、参考にならなかったと回答した人はいませんでした。

講演内容は参考になりましたか